

さあ、明日から学校だ。

毎朝の通学ラッシュは僕は嫌いだ。

しかし、その通学ラッシュの中で、

僕はあの子の存在を知った。

僕の家族は、僕が中学二年の夏に、

今の、京都伏見の向島に引っ越しして来た。

もう、引っ越しして、一年半になり、

やっとまわりが見えて来た感じ。

それにしても、本当に、

あの子の存在を知らないで、

この一年半、僕は一体、何を見ながら、

通学していたのだろうか。

あの子は、なぜか、昔から、

もっと小さい時から、会っている様な、

気持ちがある。

あの強い眼差しは、

昔、僕がどこかで感じたものと

全く、同じものだ。

これも偶然なのかなあ。

そう思う気持ちこそ、

恋心と言うものなのかなあ。

これは初恋というものなのか、

それとも単なる片思いか。